

平成30年1月31日

保護者の皆様へ

厚木市立玉川小学校

校長 高澤 崇

「平成29年度玉川小学校の教育についての評価」集計結果について

厳寒の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対して、ご支援ご協力をいただきありがとうございます。

さて、お忙しいところ「平成29年度玉川小学校の教育についての評価」にご協力いただき、ありがとうございます。昨年度と同様多数の保護者の皆様のご回答をいただきました。このたび、次のように集計結果をまとめましたので報告いたします。

	評 価 項 目	4	3	2	1	その他
1	学校は、教育活動の様子やいろいろな情報等について、学校だよりやホームページ等で、保護者にわかりやすく伝えていると思いますか。	57%	39%	3%	1%	1%
2	学校は、保護者・地域の方々の要望や声に応え、学校運営に生かすよう努力していると思いますか。	39%	48%	7%	1%	7%
3	地域や外部からの指導者を教育活動に積極的に導入していますか。	63%	31%	2%	0%	4%
4	保護者や地域とのコミュニケーションを大切にし、開かれた学校づくりができていますか。	53%	42%	3%	0%	2%
5	本校の児童は、安心して安全な学校生活を送ることができていると思いますか。	50%	43%	4%	0%	2%
6	お子さんは、基本的な生活習慣が身についていると思いますか。（きまりや時間を守る、忘れ物をしないなど。）	24%	58%	15%	2%	1%
7	お子さんは、授業が分かりやすいと言っていますか。	30%	54%	8%	1%	8%
8	お子さんは、進んで宿題や「マイチャレ」（3年以上）をしていますか。	27%	36%	14%	4%	19%
9	お子さんは、学校で学んだことを話したり、生活の中で活用したりしようとしていますか。	35%	51%	11%	1%	2%
10	お子さんは、明るく楽しい学校生活を送っていると思いますか。	57%	36%	5%	0%	1%
11	本校お児童は、あいさつがよくできていると思いますか。（登下校・来校時等）	22%	50%	19%	5%	4%
12	本校の児童には、思いやりや協力し合う心が育っていると思いますか。	23%	61%	8%	2%	7%
13	縦割り活動を通して、自主性や責任感が育っていると思いますか。	32%	54%	2%	0%	12%
14	教職員は、子ども一人一人を大切にしながら指導していると思いますか。	45%	46%	4%	1%	5%
	合 計	40%	46%	7%	1%	5%
	4：当てはまる 3：やや当てはまる 2：あまり当てはまらない 1：当てはまらない					

これらの集計結果を見ますと、「4当てはまる」「3やや当てはまる」を合わせた肯定的な回答がほとんどの評価項目で80%を超えていて保護者の皆様から概ね良好との評価をいただいたものと考えております。

本年度は、「1」「3」「4」「5」「10」「14」の項目が90%を超えています。子ども達が明るく楽しい学校生活を送っていることを評価していただきました。玉川小の子ども達が楽しく学校生活を送れているのは、ご家庭で子ども達を元気に送り出して頂くと同時に、学校でも安心して生活できるよう環境や人的配置を考慮していくことがとても大事なことだと思われます。今後も、子ども達が安全に楽しく学校生活を送ることができるよう保護者の方々や学校が、協力を進めていくことが大切です。本校では、地域や外部からの指導者を積極的に導入していますが、子ども達の間人形成や生きる力を育むために有効であると評価していただきました。地域の方々に農園活動や凧作り、登下校の見守り等で大変お世話になっています。いろいろな人々とのふれ合いを通して、地域の良さを知り、多くのことを学んでいくことと思ひます。さらに、保護者の方とのコミュニケーションや開かれた学校づくりの項目でも評価していただきました。これからも開かれた学校を目指してより一層努力をしていきたいと思ひます。

本年度「2 あまり当てはまらない」「1 当てはまらない」が高かった項目を見ても次ようになります。

	H28	H29
6 お子さんは、進んで宿題や「マイチャレ」をしていますか。	30%	17%
8 お子さんは、基本的な生活習慣が身についていると思ひますか。	27%	18%
11 本校の児童は、あいさつがよくできていると思ひますか。	27%	23%

「11」のあいさつですが、児童会が中心になって声かけしたり、PTAの皆さんが中心になって働きかけてくださったりしていますが、なかなか良い評価に繋がらないのが残念です。本校の子ども達は明るく素直ですが、積極的に自分から行動を起こすのは苦手なようです。校内研究として「表現力豊かな児童の育成」を「外国語活動」で行っていますが、さらに推進していきたいと思ひます。また、家庭と学校、両方で子ども達への声掛けを積極的にしていけたらと思ひております。

「6」については、主体的に学ぶ姿勢づくりについて学校でも工夫や努力をしているところですが、まだまだ改善していかなければならないと感じています。一方、本校では漢字検定を実施し年々受験に挑戦する児童が増え頑張っています。「マイチャレ」では主体的に学ぶ習慣をめざし3年生以上が取り組んでいます、課題の見つけ方などのアドバイスがもっと必要であると感じています。

「8」の基本的な生活習慣では、忘れ物やきまりを守るといふ点で学校と家庭、地域が連携して一緒に子どもを育てていくという意識で取り組んでいきたいと思ひます。「学習や生活のきまり」を学年に応じてわかりやすくお伝えし連携していこうと思ひております。

教育活動を通して、子どもたちに身に付けてもらいたい 資質	H28	H29
1 健康・体力	15	27
2 自主性・積極性	41	42
3 勤労・美化・奉仕の心	9	13
4 知識・技能	56	6
5 思考力・判断力・表現力	☆	58
6 学ぼうとする意欲	☆	31
7 責任感	16	15
8 基本的な生活習慣	12	10
9 ルールやマナーを守る態度	55	38
10 コ豊かな感性	27	10
11 思いやり・協力する心	81	80
12 コミュニケーション能力	47	27

今年度も「教育活動を通じて、子どもたちに身に付けてもらいたい資質」（12項目）についてお尋ねしました。その結果、子どもたちに身に付けてもらいたい資質として毎年「11 思いやり・協力する心」が一番に挙げられています。人にやさしく接し、相手の立場に立ち協力することの大切さを身に付ける人間教育の重要性を感じます。その上で、これからの時代を生きていくために「5 思考力・判断力・表現力」を選択された方が多かったです。学校としても確かな学力を身に付けるための授業改善や発達段階に応じた目指す姿を明確にして取り組んでいきたいと考えています。また、「2 自主性・積極性」については、今年も多くの方が選択され、いろいろなことにチャレンジし可能性を伸ばして欲しいという保護者の方の思いが伝わります。

提案や要望についていくつかご意見をいただいています。例えば「特色のある学校行事をこのまま継続するとともに、保護者の参加の在り方等詳しく教えて欲しい。」「放課後子ども教室はとても良かった。いろいろな経験の場をこれからも作ってほしい。」「外国語活動をさらに充実してほしい。」「保護者がボランティアとしてかかわれるのはとても良い。」「野生の猿に対する子どもたちの安全確保」「他地域よりも学校・保護者・地域との連携ができています」など、複数の方からのご意見をいただきました。

学校運営に関して多岐にわたりご意見を頂きました。貴重なご意見を一つ一つ検討しながら、すぐに実践できるところは早急に改善し、今後の学校運営に反映させていきたいと考えます。お忙しい中、本当にありがとうございました。